# DIGITAL SPEAKER SYSTEM FOR iPod®

# XW-NAC1-K/-W

## インターネットによるお客様登録のお願い

**http://pioneer.jp/support/**

このたびは、パイオニア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。弊社では、お買い上げいただいたお客様に「お客様登録」をお願いしています。上記アドレスからご登録いただくと、ご使用の製品についての重要なお知らせなどをお届けいたします。なお、上記アドレスは、困ったときのよくある質問や各種お問い合わせ先の案内、カタログや取扱説明書の閲覧など、お客様のお役に立てるサービスの提供を目的としたページです。

# 取扱説明書

# 安全上のご注意

● 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
● ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例

△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

# ⚠ 警告

### 異常時の処置

● 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

● 万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

### 設置

● 電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

● 放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
→あおむけや横倒し、逆さまにする。
→押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
→じゅうたんやふとんの上に置く。
→テーブルクロスなどをかける。

- **着脱式の電源コード（インレットタイプ）が付属している場合のご注意：** 付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用部品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱から火災・感電の原因となることがあります。

- 本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。

## 使用環境

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- 風呂場・シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 表示された電源電圧（交流 100 ボルト 50 Hz/60 Hz）以外の電圧で使用しないでください。火災·感電の原因となります。

- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（ＤＣ）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

## 使用方法

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- ぬれた手で（電源）プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

- 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。

- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

# ⚠ 注意

## 設置

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

- 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- 本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

- 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。（取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。）

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

- 本機の上にテレビやオーディオ機器をのせたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。重い場合は、持ち運びは２人以上で行ってください。

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

## 使用方法

- 音が歪んだ状態で長時間使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。

- 旅行などで長期間ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 小さな部品はお子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師にご連絡ください。

## 電池

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示（プラス（＋）マイナス（－）の向き）に注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

- 電池は加熱したり分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。

## 保守・点検

- ５年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。

- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

**本機の使用環境について**

本機の使用環境温度範囲は5 ℃～35 ℃、使用環境湿度は85 %以下(通風孔が妨げられていないこと)です。

風通しの悪い所や湿度が高すぎる場所、直射日光(または人工の強い光)の当たる場所に設置しないでください。

D3-4-2-1-7c_A1_Ja

この製品をご使用の際は、製品底面に表示している安全に関する情報をご確認ください。

D3-4-2-2-4_B1_Ja

# もくじ

## はじめに



## 各部のなまえ



## iPod/iPhoneの音楽や映像を楽しむ



## *Bluetooth*® 機能を使用してワイヤレスで音楽を楽しむ



## 他機器の音楽を聴く



## タイマー機能を使う



## その他

# はじめに

## 特長

### 1　SHUFFLE² で 2 台の iPod/iPhone を交互に Mix 再生

アップル社製 iPod/iPhone 2 台を本機のコネクターに接続し、リモコンまたは本体の ボタンを押すだけで､簡単に 2 台の iPod をミックス再生 (SHUFFLE²) できます。（14 ページ）
SHUFFLE² 再生以外にも、2 台の iPod/iPhone を手動で切り換えて通常の操作、再生ができるほか、iPod/iPhone 内の音楽をダイジェストで再生（ハイライトスキャン）して楽しむこともできます。（15 ページ）

### 2　*Bluetooth* 技術で音楽をワイヤレスで再生する

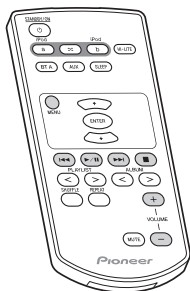
*Bluetooth* 機能搭載なので、*Bluetooth* 機能搭載機器（携帯電話、デジタル音楽プレーヤーなど）の音楽をケーブルで接続することなく、ワイヤレスで楽しむことができます。
ワイヤレス伝送時も音質劣化を改善するサウンドレトリバー Air 機能により、高音質な音楽を楽しめます。（16、22 ページ）

### 3　高音質設計

66 mm のフルレンジスピーカーのほかに、低音再生のために 77 mm のパッシブラジエーターを搭載しているので、パワフルな低音の高音質な音楽を楽しめます。
また、サウンドレトリバー機能により圧縮音声の失われた音を補い、CD のように豊かな音で再生することができます。

### 4　iPod/iPhone の映像を楽しむ

VIDEO OUT 端子を搭載しているので、TV につないで iPod/iPhone に保存した写真やミュージックビデオなどを楽しめます。

## 付属品を確認する

リモコン × 1

リチウム電池
（CR2025）× 1
＊リモコンに内蔵
されています

電源コード × 1

保証書

取扱説明書（本書）

## リモコンを使う前に

電池はあらかじめリモコンに挿入されているので、
絶縁シートを引っ張って外してからご使用ください。

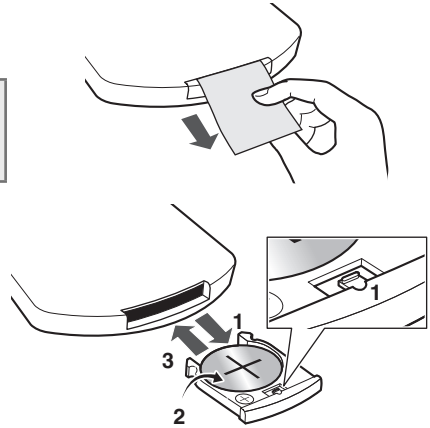
> **メモ**
> - リモコンの操作範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。

### 電池を交換するときは

電池はリチウム電池（CR2025）を使用します。

**1　ツメを押しながら電池ホルダーを引き出す**

**2　リチウム電池の極性（+、−）を正しく入れる**
＋側が、ホルダーの上面になるように入れます。

**3　電池ホルダーをはめ込む**

### 警告

**リチウム電池について**

- 幼児の手の届かない所に置いてください。
- 万一飲み込んだ場合にはただちに医師と相談してください。
- 分解、火に投入、充電、加熱、はんだ付け、ショートはしないでください。
- 電池を直射日光の強いところや、炎天下の車内・ストーブの前などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂、発火の原因になります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

### 注意

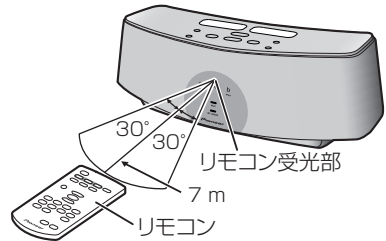
電池を誤って交換すると、爆発する危険があります。必ず同一または同等タイプのものと交換してください。
以下の点について特にご注意ください。

- 長い間（1 カ月以上）使用しないときはリチウム電池の液漏れを防ぐためにリチウム電池を取り出してください。もし、液漏れを起こしたときは、ケース内についた液をよく拭き取ってから新しいリチウム電池を入れてください。
- 不要となったリチウム電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

## リモコンの操作範囲

本機をリモコンで操作するときは、右図の範囲内でリモコンを前面のリモコン受光部に向けてください。

- リモコン受光部との間に障害物があったり、受光部との角度が悪いとリモコン操作ができない場合があります。
- 赤外線を出す機器の近くで本機を使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用したりすると、誤動作することがあります。逆に赤外線によってコントロールされる他の機器を使用時にこのリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。
- リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。
- 直射日光や蛍光灯の強い光がリモコン受光部に直接当たると、リモコン操作できないことがあります。そのようなときは、設置場所を変えたり、蛍光灯を離してください。

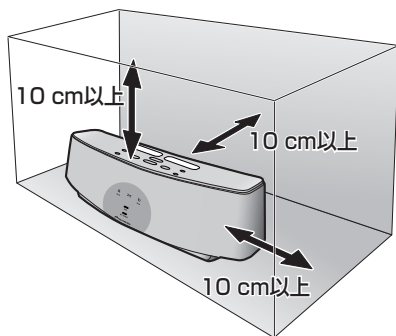
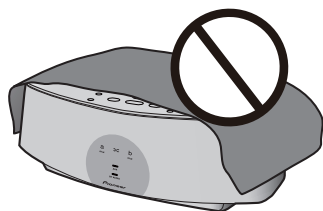
30°
30°
リモコン受光部
7 m
リモコン

## 本機を設置する

本機を設置するときは、必ず平らで安定した面に設置してください。

- 次のような場所には本機を設置しないでください。
  - テレビの上（映像が歪むことがあります）
  - カセットデッキまたは磁気を発する機器の近く ( 音声に悪影響を与えることがあります）
  - 直接日光のあたる場所
  - 湿気のある場所
  - 高温または低温の場所
  - 振動のある場所
  - ホコリやタバコの煙の多い場所
  - 台所など煙が出たり油を使用する場所
- ソファーなどの吸音性がある素材の上に本機を置くと、正しい音質が得られないことがあります。

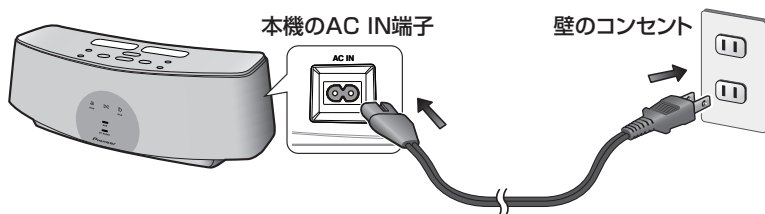
### 設置について

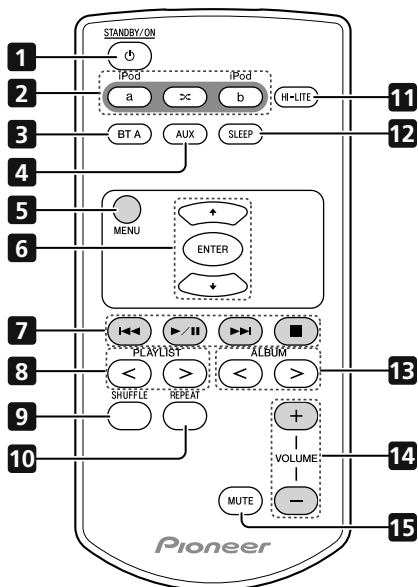
**注意**

- 放熱のため、本機の上に物を置いたり、布やシートなどを被せた状態でのご使用は絶対におやめください。異常発熱により故障の原因となる場合があります。
- 本機を設置する場合には、壁から 10 cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して設置してください。ラックなどに入れるときには、本機の天面から 10 cm以上、背面から 10 cm以上、側面から 10 cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

## 電源コードをつなぐ

電源コードを壁のコンセント（AC 100 V）に接続します。

**注意**

- 本機背面端子の接続を行うときは、電源をスタンバイにしてから電源コードを抜いてください。
- 旅行などで長期間本機を使用しない場合は、電源コンセントから電源コードを抜いておいてください。電源コードを抜くときには必ず本機の電源をスタンバイにしてから抜いてください。

# 各部のなまえ

## リモコン

**1** ⏻STANDBY/ON
電源のオン / オフ（スタンバイ）を切り換えます。

**2** iPod a
本機の入力を iPod **a** コネクターに接続された iPod/iPhone に切り換えます。

⤨
iPod **a** コネクターと iPod **b** コネクターの両方に iPod/iPhone が接続されているとき、SHUFFLE² 機能を使って交互に iPod **a** と iPod **b** の曲を再生します。（14 ページ）

iPod b
本機の入力を iPod **b** コネクターに接続された iPod/iPhone に切り換えます。

**3** BT A
本機の入力を *Bluetooth* オーディオに切り換えます。

**4** AUX
本機の入力を外部入力に切り換えます。

**5** MENU
iPod/iPhone のメニューを表示します。

**6** ⬆/⬇/ENTER
iPod/iPhone のメニューを操作します。

**7** 再生操作ボタン
iPod/iPhone や *Bluetooth* 機能搭載機器の操作を行います。（14、17 ページ）

**8** PLAYLIST < / >
iPod/iPhone のプレイリストを選ぶときに使用します。

**9** SHUFFLE
選択中の iPod/iPhone をシャッフル再生します。

**10** REPEAT
選択中の iPod/iPhone をリピート再生します。

**11** HI-LITE
iPod/iPhone コネクターに iPod/iPhone が接続されているとき、ハイライトスキャン機能で曲の一部を再生します。（15 ページ）

**12** SLEEP
SLEEP タイマーのオン / オフを切り換えます。（21 ページ）

**13** ALBUM < / >
iPod/iPhone のアルバムを選ぶときに使用します。

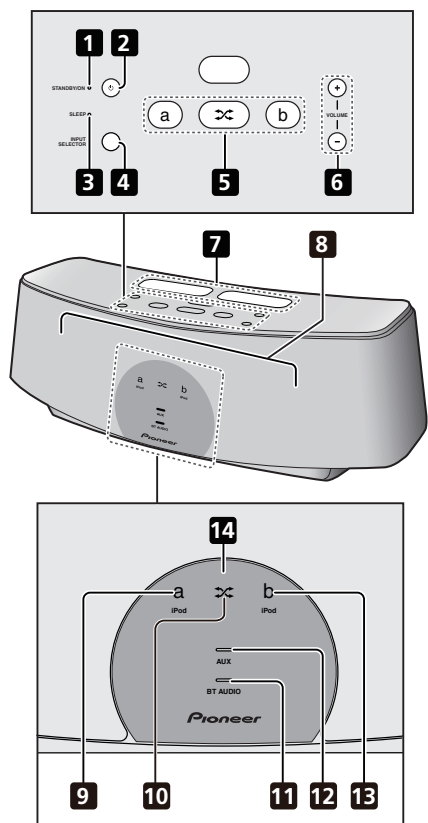
**14** VOLUME +/ –
音量を調節します。

**15** MUTE
音声を消します。

### ⚠ 注意

- 製品の仕様により、本体部やリモコン（付属の場合）のスイッチを操作することで表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ（遮断装置）をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ（遮断装置）に簡単に手が届くように設置してください。電源プラグを長時間差したままにすると、火災の原因となることがあります。

## 本体

### 前面 / 上面

**1　電源インジケーター**
電源がオンのときに点灯します。

**2　⏻STANDBY/ON ボタン**
電源のオン / オフ（スタンバイ）を切り換えます。

**3　SLEEP インジケーター**
スリープタイマーがオンのときに点灯します。

**4　INPUT SELECTOR ボタン**
本機の入力を切り換えます。ボタンを押すたびに、入力が iPod **a** → iPod **b** → *Bluetooth* オーディオ (BT A) →外部入力 (AUX) → iPod **a** の順に切り換わります。

**5　iPod a**
本機の入力を iPod **a** コネクターに接続された iPod/iPhone に切り換えます。

**⤮**
iPod **a** コネクターと iPod **b** コネクターの両方に iPod/iPhone が接続されているときに、SHUFFLE² 機能を使って交互に iPod **a** と iPod **b** の曲を再生します。

**iPod b**
本機の入力を iPod **b** コネクターに接続された iPod/iPhone に切り換えます。

**6　VOLUME +/ −ボタン**
音量を調節します。

**7　iPod/iPhone コネクター**
お手持ちの iPod/iPhone を差し込みます。（13 ページ）

**8　スピーカー部**

**9　iPod a インジケーター**
iPod **a** が選ばれているときに点灯します。

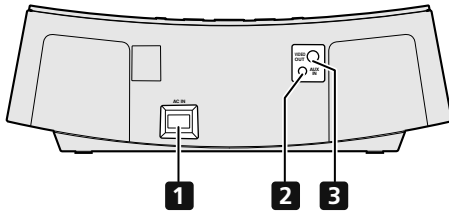
**10　SHUFFLE² インジケーター**
SHUFFLE² がオンのときに点灯します。

**11　BT AUDIO インジケーター**
BT AUDIO が選ばれているときに点灯します。

**12　AUX インジケーター**
外部入力（AUX）が選ばれているときに点灯します。

**13　iPod b インジケーター**
iPod **b** が選ばれているときに点灯します。

**14　リモコン受光部**

## 背面端子部

**1** AC IN 端子
付属の電源コードを接続します。(8ページ)

**2** AUX IN 端子
ポータブルオーディオプレーヤーなどの音声を本機で聴くときに接続します。(20 ページ)

**3** VIDEO OUT 端子
iPod/iPhone の映像をテレビで見るときに接続します。(13 ページ)

# iPod/iPhone の音楽や映像を楽しむ

お手持ちの iPod/iPhone を本機に接続するだけで、本機で高音質に聴くことができます。また、本機とテレビを接続すれば、iPod/iPhone の映像を楽しめます。本機と接続しているときは、本機のリモコンで選曲や再生操作を行うこともできます。

## 接続できる iPod/iPhone を確認する

本機は**以下の iPod nano、iPod classic、iPod touch、iPhone の音声および映像**の再生に対応しています。

| iPod/iPhone | 音声 | 操作 | 映像 |
|---|---|---|---|
| iPod nano 1/2G | ○ | ○ | × |
| iPod nano 3/4/5G | ○ | ○ | ○ |
| iPod 5G | ○ | ○ | ○ |
| iPod classic 2007 | ○ | ○ | ○ |
| iPod classic 2008 | ○ | ○ | ○ |
| iPod classic 2009 | ○ | ○ | ○ |
| iPod touch 1G | ○ | ○ | ○ |
| iPod touch 2G | ○ | ○ | ○ |
| iPod touch 2G 2009 | ○ | ○ | ○ |
| iPhone | ○ | ○ | ○ |
| iPhone 3G/3GS | ○ | ○ | ○ |

- iPod/iPhone は最新のバージョンのソフトウェアでご使用ください。
- iPod/iPhone のソフトウェアのバージョンによっては本機で操作できないことがあります。

**メモ**

- 上記以外の iPod/iPhone の再生や操作は、保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。
- iPod/iPhone のモデルやソフトウェアのバージョンによっては一部機能が制限されます。
- iPod/iPhone の機能および操作については、iPod/iPhone の取扱説明書をご覧ください。
- iPod/iPhone は、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを、個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- 本製品から iPod/iPhone のイコライザを操作することはできません。本機に iPod/iPhone を接続する前に、iPod/iPhone のイコライザを「オフ」に設定することをお勧めします。
- 本機と iPod/iPhone を組み合わせてご使用の際､万一 iPod/iPhone のデータに不具合が生じても、データの補償はいたしかねますのであらかじめご了承ください。

iPod/iPhone のソフトウェアのバージョンは、iPod/iPhone を操作して確認できます。

**1 iPod/iPhone のトップメニュー画面から「設定」を選ぶ**

iPod touch または iPhone をお使いのときは、「設定」を選んだあとに「一般」を選んでください。

**2 「情報」を選ぶ**

ソフトウェアのバージョンが表示されます。

- 最新のソフトウェアのバージョンや、ソフトウェアの更新方法については、アップル社のウェブサイトでご確認ください。
- 本機が対応していない iPod/iPhone をご使用の場合は、本機の外部入力に接続して音楽を楽しめます。（20 ページ）

## iPod/iPhone をつなぐ

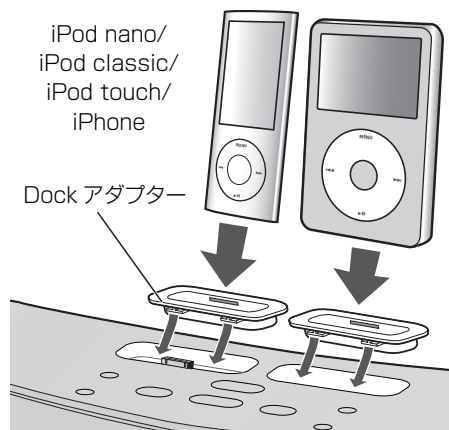
**注意**

- iPod/iPhone を接続する場合は、必ずお手持ちの iPod/iPhone に付属の Dock アダプター、またはお手持ちの iPod/iPhone に対応した市販の Dock アダプターを使用してください。破損や故障の原因となります。

**1　本機上面の iPod/iPhone コネクターに、Dock アダプターを取り付ける**

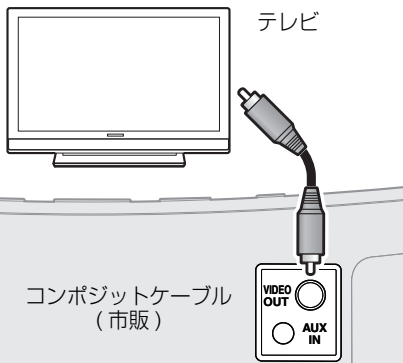
Dock アダプターは前後の向きに注意して、先に手前のツメを iPod/iPhone コネクターのくぼみにはめて装着します。装着するときに、端子に当たらないようにしてください。

- 本機に Dock アダプターは付属しておりません。お手持ちの iPod/iPhone に付属、または市販の Dock アダプターをご用意ください。

**2　お手持ちの iPod/iPhone を差し込む**

## テレビをつなぐ

**注意**

- テレビの接続を行う場合は、必ず電源をオフ（スタンバイ）にして、電源コードをコンセントから抜いてください。 電源コードは最後に接続してください。

iPod/iPhone の映像をテレビで楽しむ場合は、本機の VIDEO OUT 端子とテレビの映像入力を接続します。接続には市販のコンポジットケーブルを使用します。

**メモ**

- iPod/iPhone を本機に接続すると、iPod/iPhone 本体の TV 出力設定が自動でオンになります。
- 接続中、いくつかの iPod では iPod 本体で TV 出力設定を切り換えることができます。
- 本機から iPod/iPhone を外すと、iPod/iPhone の映像出力には何も出力されなくなります。

## iPod/iPhone を操作する

**注意**

- 本機に取り付けた iPod/iPhone を直接触って操作する場合は、iPod/iPhone 本体を手で保持しながら操作してください。

iPod 入力を選んでいるときに、iPod **a** または **b** コネクターに iPod/iPhone を接続すると、接続されたコネクターのインジケーターが点滅します。

1 台の iPod/iPhone を再生するときは、再生する側のボタン（ iPod a または iPod b ）を押して切り換えます。

iPod/iPhone の音楽や映像の再生および音量調節の操作は、本機のリモコンでも iPod/iPhone 本体でも行えます。

| ボタン | 操作 |
| --- | --- |
| ►/II | **再生 / 一時停止する**<br>・ボタンを押すたびに再生と一時停止が切り換わります。 |
| ■ | **一時停止する** |
| I◄◄ ►►I | **再生中に頭出し（スキップ）/ 早送り（早戻し）する**<br>・短く押すと頭出し（スキップ)、長く押すと早送り（早戻し）になります。 |
| + VOLUME − | **音量を調節する** |
| SHUFFLE | **シャッフル再生する** |
| REPEAT | **リピート再生する** |
| MENU | **iPod/iPhone のメニューを表示する** |
| ↑ ENTER ↓ | **iPod/iPhone のメニューを操作する** |

**メモ**
- iPod/iPhone 本体で音量を調節すると、本機のスピーカーから出力されるすべての入力の音声に適用されます。本機から iPod/iPhone を外すと、iPod/iPhone の音量は元の設定に戻ります。

選択中の iPod 入力に iPod/iPhone が接続されていない状態で本機を 30 分以上操作しなかった場合、本機の電源が自動でオフ（スタンバイ）になります。

## 2台の iPod/iPhone を交互に再生する（SHUFFLE²）

2 台の iPod/iPhone の曲を、音がとぎれることなく、交互に再生します (SHUFFLE²)。再生している iPod/iPhone の曲が終わる少し前に、再生していないもう一方の iPod/iPhone の曲の再生を開始し、少しずつボリュームを上げます ( クロスフェード )。
SHUFFLE² 中、曲順はシャッフル再生に設定されます。

1. **2 台の iPod/iPhone をコネクターに接続し、iPod a または iPod b を押す**
2. **MENU を押して、iPod/iPhone のメニューを表示する**
3. **再生したい曲の範囲（ジャンルやプレイリストなど）を選択して、ENTER を押す**
4. **⤨ を押す**

SHUFFLE² が設定されると、SHUFFLE² インジケーターが点灯し、iPod **a** コネクターに接続された iPod/iPhone が再生されます。

再生している曲が終わりに近くなると、もう一方の iPod/iPhone の再生を開始します。
以降は同じ動作を繰り返し、すべての曲を再生します。

- SHUFFLE² を終了するには、もう一度 ⤨ を押すか、■ を押します。
- 他の入力（iPod **a**、iPod **b** も含む）に切り換えると、SHUFFLE² は終了します。

**メモ**
- クロスフェード中は、I◄◄ 、►►I、►/II は無効になります。

## iPod/iPhone の曲をすばやく探す（ハイライトスキャン）

曲の始まりから一定時間をサーチして少しずつ再生し、曲をすばやく探すことができます。

**1　2 台の iPod/iPhone をコネクターに接続し、iPod a または iPod b を押す**

**2　MENU を押して、iPod/iPhone のメニューを表示する**

**3　再生したい曲の範囲（ジャンルやプレイリストなど）を選択して、ENTER を押す**

**4　HI-LITE を押す**

選ばれている iPod/iPhone の 1 曲目からハイライトスキャンを開始します。
再生中だったときは、再生中の曲からハイライトスキャンを開始します。
数秒間再生すると、次の曲の始まりから一定時間をサーチして再生します。
iPod/iPhone を 2 台同時接続しているときは、もう一方の iPod/iPhone の 1 曲目の始まりから一定時間をサーチして再生します。
以降は同じ動作を繰り返し、すべての曲を再生します。

- ハイライトスキャンを終了するには、もう一度 HI-LITE を押すか、■ を押します。
- 他の入力（iPod **a**、iPod **b** も含む）に切り換えると、ハイライトスキャンは終了します。

**メモ**

- 曲がきわめて短い場合は、曲の先頭から再生します。

## エラーメッセージについて

本体の電源インジケーターと iPod/iPhone インジケーターが点滅したときは、以下の操作を行ってみてください。

| 原因 | 対策 |
|---|---|
| 正しく接続されていない。 | コネクターを一度外し、もう一度確実にコネクターを接続してください。（13 ページ）それでも iPod/iPhone が正常に動作しない場合は、iPod/iPhone をリセットしてください。 |
| 本機が対応していない iPod/iPhone が接続されている。 | 対応した iPod/iPhone かどうか確認してください。（12 ページ） |
| iPod/iPhone ソフトウェアのバージョンが古い。 | iPod/iPhoneのソフトウェアを最新バージョンにアップデートしてください。（12 ページ） |

iPod/iPhone が操作できないときは、以下の操作を行ってみてください。

| 原因 | 対策 |
|---|---|
| 正しく接続されていない。 | コネクターを一度外し、もう一度確実にコネクターを接続してください。（13 ページ） |
| iPod/iPhone がハングアップしている。 | iPod/iPhone をリセットして、接続し直してください。（13 ページ） |

## iPod 接続時の便利な機能

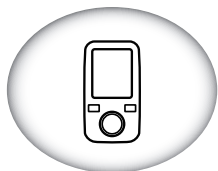
- 本機に iPod/iPhone を接続すると、iPod/iPhone の充電が開始されます。（本機の電源がオフ（スタンバイ）のときも有効です。）
- iPod/iPhone が接続されているときに、本機の電源をオンにしたり入力を iPod に切り換えると、iPod/iPhoneの再生が開始します。
- iPod 入力から他の入力に切り換えると、iPod/iPhone の電源がオフになります。
- iPod/iPhone が接続されているときに本機の電源をオフ（スタンバイ）にすると、iPod の電源がオフになります。

# *Bluetooth* 機能を使用してワイヤレスで音楽を楽しむ

本機は Bluetooth® アダプター（AS-BT100）を内蔵していますので、*Bluetooth* 機能搭載機器（携帯電話、デジタル音楽プレーヤーなど）の音楽をワイヤレスで楽しむことができます。市販の *Bluetooth* オーディオ送信機を使って、*Bluetooth* 機能非搭載機器の音楽を楽しむこともできます。詳しくは、*Bluetooth* 機能搭載機器の取扱説明書をご覧ください。

- 本機で *Bluetooth* 機能搭載機器の音楽を再生するには、*Bluetooth* 機能搭載機器がプロファイル：A2DP に対応している必要があります。

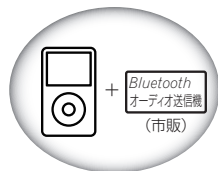
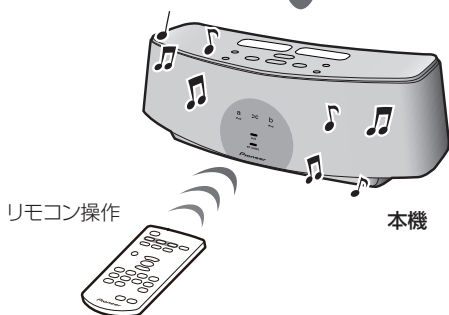
*Bluetooth*機能搭載機器:
携帯電話

*Bluetooth*機能搭載機器:
デジタル音楽プレーヤー

*Bluetooth*機能非搭載機器:
デジタル音楽プレーヤー
＋
*Bluetooth*オーディオ送信機（市販）

*Bluetooth*
オーディオ送信機
（市販）

音楽データ

リモコン操作

**本機**

*Bluetooth*® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、パイオニア株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。

**メモ**

- すべての *Bluetooth* 機能搭載機器との接続動作を保証するものではありません。

## 本機の PIN コードを設定する

本機の PIN コードを *Bluetooth* 機能搭載機器と同じ PIN コードに設定します。本機で設定可能な PIN コードは、0000/1234/8888 のいずれかです。

- 工場出荷時の設定：**0000**

**1** (BT A) **を押す**

*Bluetooth* 機能搭載機器が接続されていないときは、BT AUDIO インジケーターが点滅します。*Bluetooth* 機能搭載機器が接続されているときは、接続を切ってください。

**2** **BT AUDIO インジケーターが点滅しているときに、本体上面の (−) を押した状態で (⏻) を 3 秒以上押す**

**SHUFFLE²** インジケーターが点滅して、PIN コードが変わります。点滅回数は、新しい PIN コードを示しています。
1 回：0000
2 回：1234
3 回：8888

- 手順 2 を繰り返すたびに PIN コードが 0000 → 1234 → 8888 → 0000 → ･･･ と切り換わります。

電源が切られたあとも、設定は記憶されます。PIN コードをリセットするには、*Bluetooth* 機能搭載機器の接続を切ってから、手順2を行ってください。

## 本機と *Bluetooth* 機能搭載機器をペアリングする（初期登録）

*Bluetooth* オーディオで *Bluetooth* 機能搭載機器の音楽を楽しむために、ペアリングを行う必要があります。最初に *Bluetooth* オーディオを使用するとき、または *Bluetooth* 機能搭載機器側のペアリングデータを消去したときは、ペアリングを行ってください。
ペアリングは *Bluetooth* 無線技術を利用した通信が可能になるようにするために必要なステップです。詳しくは、*Bluetooth* 機能搭載機器の取扱説明書をご覧ください。

**1** (BT A) **を押す**

*Bluetooth* 機能搭載機器が接続されていないときは、BT AUDIO インジケーターが点滅します。*Bluetooth* 機能搭載機器が接続されているときは、接続を切ってください。

**2** **BT AUDIO インジケーターが点滅しているときに、(►/❚❚) を押す**

BT AUDIO インジケーターがすばやく点滅し、ペアリング待機モードになります。

**3** **ペアリングしたい *Bluetooth* 機能搭載機器の電源をオンにして本機の 1 m 以内に置いて、ペアリング操作を行う**

ペアリングが開始されます。

- *Bluetooth* 機能搭載機器のペアリング可能な状態や接続操作などについては、*Bluetooth* 機能搭載機器の取扱説明書をご覧ください。

**4** ***Bluetooth* 機能搭載機器がペアリングされたことを確認する**

BT AUDIO インジケーターが点灯します。

- BT AUDIO インジケーターがゆっくり点滅する場合は、*Bluetooth* 機能搭載機器が接続されていません。*Bluetooth* 機能搭載機器側で接続操作を行ってください。

ペアリングが正しく行われなかった場合は、もう一度手順 2 から操作してみてください。（設置状況により、ペアリングが正しく行われないことがあります。）

**メモ**

- ペアリングは、*Bluetooth* 機能搭載機器を使用する際に、はじめに 1 回だけ行います。
- *Bluetooth* を利用した通信を行うために、ペアリングは本機と *Bluetooth* 機能搭載機器の両方で行う必要があります。

## *Bluetooth* 機能搭載機器の音楽を本機で聴く

**1** (BT A) **を押す**

BT AUDIO インジケーターが点滅します。

**2** ***Bluetooth* 機能搭載機器を本機に接続する**

*Bluetooth* 機能搭載機器側から本機に対して接続操作を行います。

- 接続操作については、お使いの *Bluetooth* 機能搭載機器の取扱説明書をご覧ください。

**3** ***Bluetooth* 機能搭載機器の音楽を再生する**

本機のリモコンで、以下の *Bluetooth* 機能搭載機器の操作が可能です。

| ボタン | 操作 |
|---|---|
| ►/II | **再生 / 一時停止する**<br>・ボタンを押すたびに再生と一時停止が切り換わります。 |
| ■ | **再生を停止する** |
| I◄◄　►►I | **再生中に頭出し（スキップ）/ 早送り（早戻し）する**<br>・短く押すと頭出し（スキップ）、長く押すと早送り（早戻し）になります。 |
| ＋ VOLUME － | **音量を調節する** |

*Bluetooth* オーディオ入力を選んでいるときに、本機に *Bluetooth* 機能搭載機器が接続されていない状態で本機を 30 分以上操作しなかった場合、電源が自動でオフ（スタンバイ）になります。

**メモ**

- *Bluetooth* 接続後に本機の入力を切り換えると、*Bluetooth* 接続は解除されます。
- *Bluetooth* 接続を解除したり、何らかの要因で *Bluetooth* 接続が解除された場合は、*Bluetooth* 機能搭載機器側からもう一度接続操作を行ってください。
- 本機のリモコンで操作するには、*Bluetooth* 機能搭載機器がプロファイル：AVRCP に対応している必要があります。
- すべての *Bluetooth* 機能搭載機器に対するリモコン操作を保証するものではありません。
- *Bluetooth* 機能搭載機器によっては異なる動作をする場合があります。

## 電波に関するご注意

本機は、2.4 GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、下記①に示すようにいろいろな機器が使用しています。また、お客様に存在がわかりにくい機器として下記②に示すような機器もあります。

**① 2.4 GHz を使用する主な機器の例**

- コードレスフォン
- コードレスファクシミリ
- 電子レンジ
- 無線 LAN 機器（IEEE802.11b/g）
- ワイヤレス AV 機器
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- マイクロ波治療機器類

**② 存在がわかりにくい 2.4 GHz を使用する主な機器の例**

- 万引き防止システム
- アマチュア無線局
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム

これらの機器と本機を同時に使用すると、電波の干渉により、音がとぎれて雑音のように聞こえたり、音が出なくなることがあります。
受信状況の改善方法としては以下の方法があります。

- 電波を発生している相手機器の電源を切る
- 干渉している機器の距離を離して設置する

次の場所では本機を使用しないでください。ノイズが出たり、送信 / 受信ができなくなる場合があります。

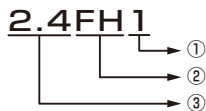
- 2.4 GHz を利用する無線 LAN（IEEE802.11b/g）、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります）
- ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります）
- テレビにノイズが出た場合、*Bluetooth* 機能搭載機器や本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。*Bluetooth* 機能搭載機器や本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

### 電波法に基づく認証について

本機内蔵の BLUETOOTH® アダプターは電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。
したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内のみで使用できます。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機内蔵の BLUETOOTH® アダプターを分解／改造すること。
- 本機内蔵の BLUETOOTH® アダプターに貼られている証明ラベルをはがすこと。

## 周波数について

周波数表示の見かた
（本機に内蔵している Bluetooth® アダプターの背面のラベルに記載）

①「1」想定される与干渉距離（約 10 m）を表します
②「FH」変調方式を表します
③「2.4」GHz 帯を使用する無線設備を表します

## 使用範囲について

ご家庭内での使用に限ります（通信の環境により伝送距離が短くなることがあります）。
**次のような場合、電波状態が悪くなったり電波が届かなくなることが原因で、音声がとぎれたり停止したりします。**

- 鉄筋コンクリートや金属の使われている壁や床を通して使用する場合。
- 大型の金属製家具の近くなど。
- 人混みの中や、建物障害物の近くなど。
- 2.4 GHz を利用する無線 LAN (IEEE802.11b/g)、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。
- 集合住宅（アパート・マンションなど）にお住まいで、お隣で使用している電子レンジ設置場所が本機に近い場合。なお、電子レンジは、使用していなければ電波干渉は起こりません。

## 電波の反射について

本機が通信する電波には、直接届く電波（直接波）と、壁や家具、建物などに反射してさまざまな方向から届く電波（反射波）があります。これにより、障害物と反射物とのさまざまな反射波が発生し、電波状態の良い位置と悪い位置が生じ、音声がうまく受信できなくなることがあります。
このようなときは、*Bluetooth* 機能搭載機器の場所を少し動かしてみてください。*Bluetooth* 機能搭載機器と本機の間を人間が横切ったり、近づいたりすることによっても、反射波の影響で音声がとぎれたりすることがあります。

### ⚠ 注意

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機は、すべての *Bluetooth* 機能搭載機器との接続動作を保証するものではありません。

## 安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機器や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関の指示に従ってください。

### ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。
ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要さない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

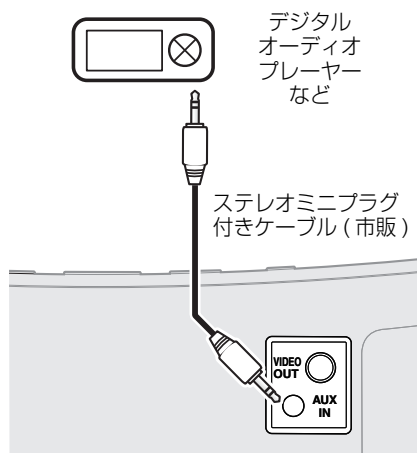
1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の発射を停止したうえ、ご相談窓口（裏表紙）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、ご相談窓口（裏表紙）へお問い合わせください。

# 他機器の音楽を聴く

**注意**

- 他機器の接続を行う場合には、必ず電源をスタンバイにして、電源コードをコンセントから抜いてください。電源コードは最後に接続してください。

## 他機器を接続する

デジタルオーディオプレーヤーなどの音声を本機で聴くことができます。
本機背面の AUX IN 端子と接続機器のアナログ出力端子（またはヘッドホン出力端子）を、市販のステレオミニプラグ付きケーブルで接続します。

**メモ**

- 本機の iPod/iPhone コネクターの接続（12 ページ）に対応していない iPod/iPhone をお持ちの場合は、上記の方法で iPod/iPhone を接続して音楽を楽しむことができます。

## 他機器の音楽を本機で聴く

- **AUX を押す**

  AUX インジケーターが点灯します。

外部入力（AUX）を選んでいるときに、AUX IN 端子に接続しない状態で本機を 30 分以上操作しなかった場合、本機の電源が自動でオフ（スタンバイ）になります。

**メモ**

- 外部機器のヘッドホン端子と接続しているときは、外部機器の音量調節によって本機のスピーカーから聞こえる音量が変わります。本機のボリュームを下げても音が歪む場合は、外部機器の音量を調節してください。

# タイマー機能を使う

## スリープタイマーを使う

設定してから 60 分が経過すると、本機の電源がオフ（スタンバイ）になります。

- SLEEP **を押す**

  スリープタイマーが働いているときは、SLEEP インジケーターが点灯します。

もう一度ボタンを押すと、スリープタイマーを解除します。

# その他

## 設定した内容をお買い上げ時の状態に戻す（初期化）

初期化すると、記憶していたすべての設定内容が消去されます。初期化するときは十分にご注意ください。

- 初期化するときは、本機に接続されているすべての機器を取り外してください。

1. **電源をオンにする**
2. **本体上面の INPUT SELECTOR を押した状態で ⏻ を 3 秒以上押し続ける**
   電源がスタンバイになります。
   設定した内容が初期化され、すべてお買い上げ時の状態に戻ります。

## サウンドレトリバーについて

サウンドレトリバーは、本機に採用している弊社独自の機能です。本機で再生されるすべての MP3 等の圧縮音声ファイルに対して常に圧縮時に失われた情報を補い、より原音に近いサウンドを体験できます。また、*Bluetooth* オーディオに対しては、*Bluetooth* 伝送時の圧縮欠損に対応したサウンドレトリバー Air を採用しています。

## iPod/iPhone について

「Made for iPod」とは、iPod専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。

「Works with iPhone」とは、iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。

アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

iPodは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

## 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらチェックしてみてください。ちょっとした操作ミスが故障と思われがちです。また、本機以外の原因も考えられます。ご使用の他の機器および同時に使用している電気機器もあわせてお調べください。以下の項目に従って再度点検されても直らないときは、お買い求めの販売店またはお近くのサービスステーションにお問い合わせください。

| 症状 | 原因 / 対策 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 電源が入らない。 | • 電源コードが外れていませんか？電源コードを正しく接続してください。 | 8 |
| 何もしていないのに電源がオフになる。 | • 選んでいる入力（iPod/iPhone コネクター、*Bluetooth* オーディオ、外部入力（AUX））に、何も接続しない状態で本機を 30 分以上操作しなかった場合、本機の電源が自動でオフ（スタンバイ）になります。 | 13、17、20 |
| 音が出ない。 | • 機器や接続コードは正しく接続されていますか？正しく接続してください。<br>• 本機の入力切換は再生している機器と合っていますか？正しく切り換えてください。(iPod/iPhone、*Bluetooth* オーディオ、外部入力（AUX）) | 8、13、17、20 |

| 症状 | 原因 / 対策 | 参照ページ |
|---|---|---|
| リモコン操作ができない。 | ・リモコンの電池がなくなっていませんか？新しい電池に換えてください。<br>・電池のプラスとマイナスの向きを間違えてリモコンに入れていませんか？正しく入れてください。<br>・蛍光灯がリモコン受光部の近くにありませんか？蛍光灯をリモコン受光部から離してください。<br>・リモコンは、リモコン受光部から 7 m 以内、左右 30° 以内で本機に向けて操作してください。<br>・リモコンとリモコン受光部の間に信号をさえぎる障害物がありませんか？障害物を取り除くか、操作する場所を移動してください。 | 7、8 |
| iPod/iPhone を操作できない。 | ・接続されている iPod/iPhone が本機に対応しているか確認してください。<br>・iPod/iPhone のソフトウェアのバージョンによっては、本機で操作できないことがあります。最新のバージョンのソフトウェアでご使用ください。<br>・iPod/iPhone が本機に正しく接続されていない可能性があります。一度 iPod/iPhone を取り外し、接続し直してください。<br>・iPod/iPhone 本体がハングアップしている可能性があります。iPod/iPhone をリセットして接続し直してください。 | 12 |
| *Bluetooth* 機能搭載機器と接続できない、操作できない、音が出ない、音がとぎれる。 | ・2.4 GHz 帯の電磁波を発する機器（電子レンジ、無線 LAN 機器、他の *Bluetooth* 機能搭載機器など）が近くにありませんか？これらの機器から本機を離して設置するか、電磁波を発する他の機器の使用をおやめください。<br>・*Bluetooth* 機能搭載機器と本機が離れすぎていたり、間に障害物がありませんか？同じ部屋で障害物のない、見通し距離 10 m※以内に設置してください。<br>・*Bluetooth* 機能搭載機器が *Bluetooth* 無線通信できる状態になっていますか？ *Bluetooth* 機能搭載機器の設定を確認してください。<br>・ペアリングが正しく行われていなかったり、本機か *Bluetooth* 機能搭載機器側のどちらかでペアリングの設定を消去しませんでしたか？再度ペアリングの操作を行ってください。<br>・接続したい機器はプロファイルに対応していますか？ A2DP および AVRCP に対応した *Bluetooth* 機能搭載機器を使用してください。 | 16、17 |

※：見通し通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再び差し込むことで正常動作になる場合があります。これで解決しないときは、お買い求めの販売店または最寄りのサービスステーションにご相談ください。

# 保証とアフターサービス

## 修理に関するご質問、ご相談

裏表紙に記載の修理受付窓口、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

## 保証書（別添）について

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

**保証期間はご購入日から 1 年間です。**

## 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低 8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

22 ～ 23 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてから、お買い求めの販売店にご連絡ください。ご転居されたり、ご贈答品などで、お買い求めの販売店に修理のご依頼ができない場合は、「ご相談窓口のご案内・修理窓口のご案内」（裏表紙）をご覧になり、修理受付窓口にご相談ください。

## ご連絡いただきたい内容

- ご住所
- お名前
- お電話番号
- 製品名：DIGITAL SPEAKER SYSTEM FOR iPod
  型番：XW-NAC1
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ具体的に）

**保証期間中は**

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。

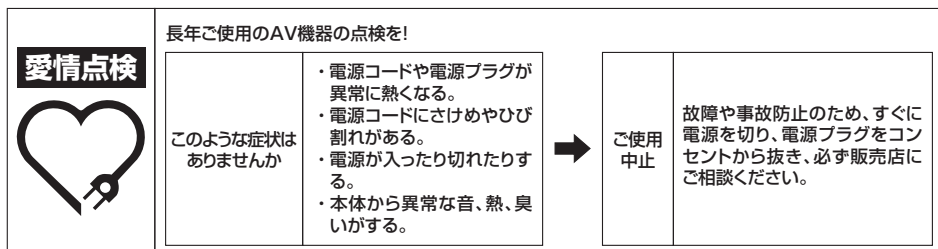
**保証期間を過ぎているときは**

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外（たとえば、飲食店等での営業用の長時間使用、車両、船舶への搭載使用）で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

**愛情点検**

**長年ご使用のAV機器の点検を!**

| このような症状はありませんか | | | ご使用中止 | |
|---|---|---|---|---|
| このような症状はありませんか | ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。<br>・電源コードにさけめやひび割れがある。<br>・電源が入ったり切れたりする。<br>・本体から異常な音、熱、臭いがする。 |  | ご使用中止 | 故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。 |

K026_A_Ja

## サービス拠点のご案内

サービス拠点への電話は、修理受付窓口でお受けします。（沖縄県の方は沖縄サービス認定店）
また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込みをご希望のお客様は修理受付窓口にご確認ください。

### ●北海道地区

受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く）

| 拠点 | FAX | 〒 | 住所 |
|---|---|---|---|
| ☆北海道サービスセンター | FAX　011-611-5694 | 〒064-0822 | 札幌市中央区北2条西20-1-3　クワザワビル |
| 旭川サービス認定店 | FAX　0166-55-7207 | 〒070-0831 | 旭川市旭町1条1丁目438-89 |
| 帯広サービス認定店 | FAX　0155-23-7757 | 〒080-0015 | 帯広市西5条南28丁目1-1 |
| 函館サービス認定店 | FAX　0138-40-6473 | 〒041-0811 | 函館市富岡町2-18-7 |

### ●東北地区

受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く）

| 拠点 | FAX | 〒 | 住所 |
|---|---|---|---|
| ☆東北サービスセンター | FAX　022-375-4996 | 〒981-3121 | 仙台市泉区上谷刈6-10-26 |
| 山形サービス認定店 | FAX　023-615-1627 | 〒990-0023 | 山形市松波1-8-17 |
| 郡山サービス認定店 | FAX　024-991-7466 | 〒963-8861 | 郡山市鶴見坦1-9-25　クレールアヴェニュー伊藤第2ビル1F D号 |
| 盛岡サービス認定店 | FAX　019-656-7648 | 〒020-0051 | 盛岡市下太田下川原153-1 |
| 青森サービス認定店 | FAX　017-735-2438 | 〒030-0821 | 青森市勝田2-16-10 |
| 八戸サービス認定店 | FAX　0178-44-3351 | 〒031-0802 | 八戸市小中野3-16-8 |
| 秋田サービス認定店 | FAX　018-869-7401 | 〒010-0802 | 秋田市外旭川字梶の目345-1 |

### ●東京都内

受付　月〜土　9:30〜18:00（日・祝・弊社休業日は除く）

| 拠点 | FAX | 〒 | 住所 |
|---|---|---|---|
| 世田谷サービスステーション | FAX　03-3419-4234 | 〒155-0032 | 世田谷区代沢4-25-9 |
| 北東京サービスステーション | FAX　03-3944-7800 | 〒170-0002 | 豊島区巣鴨1-9-4　第三久保ビル1F |
| 多摩サービスステーション | FAX　042-524-5947 | 〒190-0003 | 立川市栄町4-18-1　エクセル立川1 F |

### ●関東・甲信越地区

受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く）

| 拠点 | FAX | 〒 | 住所 |
|---|---|---|---|
| ☆東関東サービスセンター | FAX　047-773-9354 | 〒275-0016 | 習志野市津田沼3-20-22 |
| 松戸サービス認定店 | FAX　047-340-5052 | 〒270-0021 | 松戸市小金原4-9-23 |
| 水戸サービス認定店 | FAX　029-248-1306 | 〒310-0844 | 水戸市住吉町307-4 |
| つくばサービス認定店 | FAX　0298-58-1369 | 〒305-0045 | つくば市梅園2-2-6 |
| ☆北関東サービスセンター | FAX　048-651-8030 | 〒331-0812 | さいたま市北区宮原町1-310-1 |
| 川越サービス認定店 | FAX　049-233-6581 | 〒350-0804 | 川越市下広谷1128-11 |
| 宇都宮サービス認定店 | FAX　028-657-5882 | 〒321-0912 | 宇都宮市石井町3373-21 |
| 群馬サービス認定店 | FAX　0270-22-1859 | 〒372-0801 | 伊勢崎市宮子町1191-17　パサージュ808伊勢崎101号 |
| 新潟サービス認定店 | FAX　025-374-5756 | 〒950-0982 | 新潟市中央区堀之内南1-20-11 |
| 佐渡サービス指定店　横山電機商会 | FAX　0259-63-3400 | 〒952-1209 | 佐渡市金井町千種1158-1 |
| ☆南関東サービスセンター | FAX　045-943-3788 | 〒224-0037 | 横浜市都筑区茅ヶ崎南2-18-1　ベルデユール茅ヶ崎 |
| 横浜サービス認定店 | FAX　045-348-8661 | 〒240-0043 | 横浜市保土ヶ谷区坂本町250 |
| 神奈川西サービス認定店 | FAX　046-231-1209 | 〒243-0422 | 海老名市中新田4-10-53　中山ビル1F |
| 三宅島サービス指定店　勝見電機 | FAX　04994-6-1246 | 〒100-1211 | 三宅村大字坪田 |
| 松本サービス認定店 | FAX　0263-48-0575 | 〒390-0852 | 松本市大字島立180-5　パイオニア松本拠点1F |
| 長野サービス認定店 | FAX　026-229-5250 | 〒380-0935 | 長野市中御所1-24 |
| 甲府サービス認定店 | FAX　055-228-8003 | 〒400-0035 | 甲府市飯田4-9-14 |

### ●中部地区

受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く）

| 拠点 | FAX | 〒 | 住所 |
|---|---|---|---|
| ☆中部サービスセンター | FAX　052-532-1148 | 〒451-0063 | 名古屋市西区押切2-8-18 |
| 岡崎サービス認定店 | FAX　0564-33-7080 | 〒444-0931 | 岡崎市大和町字荒田36-1　大和ビレッジB-1 |
| 津サービス認定店 | FAX　059-213-6712 | 〒514-0821 | 津市垂水522-5 |
| 岐阜サービス認定店 | FAX　058-274-5256 | 〒500-8356 | 岐阜市六条江東1-1-3 |
| 静岡サービス認定店 | FAX　054-236-4063 | 〒422-8034 | 静岡市駿河区高松1-17-17 |
| 沼津サービス認定店 | FAX　055-967-8455 | 〒410-0876 | 沼津市北今沢12-7 |
| 浜松サービス認定店 | FAX　053-422-1401 | 〒430-0912 | 浜松市中区茄子町355-1 |
| 金沢サービス認定店 | FAX　076-240-0550 | 〒920-0362 | 金沢市古府3-60-1　K2ビル1F |
| 富山サービス認定店 | FAX　076-425-3027 | 〒939-8211 | 富山市二口町1-7-1 |
| 福井サービス認定店 | FAX　0776-27-1768 | 〒910-0001 | 福井市大願寺3-5-9 |

| ●関西地区 | | | 受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）<br>☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く） |
|---|---|---|---|
| ☆関西サービスセンター | FAX　06-6310-9120 | 〒564-0052 | 吹田市広芝町5-8 |
| 神戸サービス認定店 | FAX　078-265-0832 | 〒651-0093 | 神戸市中央区二宮町1丁目10-1　ローレル三宮ノースアベニュー1F |
| 姫路サービス認定店 | FAX　0792-51-2656 | 〒671-0224 | 姫路市別所町佐土1-126 |
| 和歌山サービス認定店 | FAX　0734-46-3026 | 〒641-0014 | 和歌山市毛見1126-4 |
| 京都サービス認定店 | FAX　075-644-7975 | 〒601-8444 | 京都市南区西九条森本町4　イッツアイランド1F |
| 奈良サービス認定店 | FAX　0742-36-8713 | 〒630-8132 | 奈良市大森西町21-26 |
| 福知山サービス認定店 | FAX　0773-24-5375 | 〒620-0055 | 福知山市篠尾新町2-74　カマハチマンション |

| ●中国・四国地区 | | | 受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）<br>☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く） |
|---|---|---|---|
| ☆中四国サービスセンター | FAX　082-534-5859 | 〒733-0003 | 広島市西区三篠町2-4-22 NKビル1F |
| 岡山サービス認定店 | FAX　086-250-2724 | 〒700-0975 | 岡山市北区今3-10-10　備前ビル1F |
| 松江サービス認定店 | FAX　0852-22-7779 | 〒690-0017 | 松江市西津田4-5-40（有）テクピット内 |
| 福山サービス認定店 | FAX　0849-31-2791 | 〒720-0815 | 福山市野上町3-12-9 |
| 鳥取サービス認定店 | FAX　0857-28-8011 | 〒680-0934 | 鳥取市徳尾422-2 |
| 徳山サービス認定店 | FAX　0834-33-5759 | 〒745-0006 | 周南市花畠町3-11　森広事務所1F |
| 高松サービス認定店 | FAX　087-813-6112 | 〒760-0080 | 高松市木太町862-1 |
| 徳島サービス認定店 | FAX　088-669-6076 | 〒770-8023 | 徳島市勝占町中須92-1　大松ジョリカ地下1階103号 |
| 高知サービス認定店 | FAX　088-802-3321 | 〒780-0051 | 高知市愛宕町3-12-13　晃栄ビル1F |
| 松山サービス認定店 | FAX　089-911-5608 | 〒791-8013 | 松山市山越5-12-8 |

| ●九州地区 | | | 受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）<br>☆拠点は、土曜も受付　9:30〜12:00、13:00〜18:00（弊社休業日は除く） |
|---|---|---|---|
| ☆九州サービスセンター | FAX　092-412-7460 | 〒812-0016 | 福岡市博多区博多駅南2-12-3 |
| 北九州サービス認定店 | FAX　093-941-8354 | 〒802-0044 | 北九州市小倉北区熊本1丁目9-4　植田ビル1F |
| 博多サービス認定店 | FAX　092-461-1643 | 〒812-0006 | 福岡市博多区上牟田2-6-7 |
| 西九州サービス認定店 | FAX　0952-20-1991 | 〒840-0201 | 佐賀市大和町大字尼寺2688-1 |
| 長崎サービス認定店 | FAX　095-849-4606 | 〒852-8145 | 長崎市昭和1丁目12-10　クリスタルハイツ平野 |
| 熊本サービス認定店 | FAX　096-331-3323 | 〒862-0918 | 熊本市花立5丁目14-17 |
| 大分サービス認定店 | FAX　097-551-2049 | 〒870-0921 | 大分市萩原3-23-15　日商ビル101 |
| 宮崎サービス認定店 | FAX　0985-27-3136 | 〒880-0821 | 宮崎市浮城町98-1 |
| 鹿児島サービス認定店 | FAX　099-201-3803 | 〒890-0046 | 鹿児島市西田3-8-24　サニーサイド21 1F |

| ●沖縄県 | | | 受付　月〜金　9:30〜18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） |
|---|---|---|---|
| 沖縄サービス認定店 | TEL　098-987-1120<br>FAX　098-987-1121 | 〒902-0073 | 那覇市上間413　琉電アパート1-5 |

平成22年3月現在　　記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

## 製品のお手入れについて

通常は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は水に柔らかい布を浸してよく絞り、汚れを拭き取ったあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、中性洗剤、殺虫剤などが付着すると印刷、塗料などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

## 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所へのおもいやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めたりするのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

# 仕様

## アンプ部

実用最大出力
　左右 .............................................. 10 W+10 W
(JEITA 1 kHz、10 %、8 Ω)

## スピーカー部

型式...............................パッシブ　ラジエーター式
スピーカー構成
　フルレンジ...............................6.6 cm コーン型
　パッシブ　ラジエーター.........7.7 cm コーン型
再生周波数帯域.......................... 60 Hz ～ 20 kHz

## 電源・その他

iPod a.............................................5 V、500 mA
iPod b.............................................5 V、500 mA
Bluetooth アダプター..................5 V、100 mA
電源電圧....................AC 100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力.......................................................... 17 W
待機時消費電力............................................ 0.5 W
外形寸法（幅）x（高さ）x（奥行）
.........................410 mm x 135 mm x 153 mm
本体質量....................................................... 2.8 kg

## 付属品

リモコン................................................................. 1
リチウム電池 (CR2025)..................................... 1
電源コード............................................................. 1
ステッカー ........................................................... 1
保証書..................................................................... 1
取扱説明書（本書）

上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

＜各窓口へのお問い合わせの時のご注意＞
「0120」で始まる フリーコールおよび フリーコールは、携帯電話・PHSなどからは、ご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

# ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

## 商品についてのご相談窓口

● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

### カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

| | | |
|---|---|---|
| ■家庭用オーディオ/ビジュアル商品 | フリーコール 0120−944−222 | 一般電話　044−572−8102 |
| ■ファックス | 044−572−8103 | |
| ■インターネットホームページ | http://pioneer.jp/support/<br>※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など | |

# 修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

## 修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

### 修理受付窓口

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

| | | |
|---|---|---|
| ■電話 | フリーコール 0120−5−81028（ゴーパイオニア） | 一般電話　044−572−8100 |
| ■ファックス | フリーコール 0120−5−81029 | |
| ■インターネットホームページ | http://pioneer.jp/support/repair.html<br>※インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ/ビジュアル商品に限ります | |

### 沖縄サービス認定店（沖縄県のみ）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

| | |
|---|---|
| ■一般電話 | 098−987−1120 |
| ■ファックス | 098−987−1121 |

## 部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入について

### 部品受注センター

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

| | | |
|---|---|---|
| ■電話 | フリーコール 0120−5−81095 | 一般電話　0538−43−1161 |
| ■ファックス | フリーコール 0120−5−81096 | |

平成22年3月現在　記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。　VOL.038



パイオニア株式会社　〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

J1110301B SH 10/05 Ⓚ